



株式会社 長谷工コーポレーション

〒105-8507 東京都港区芝二丁目 32 番 1 号 TEL 03-3456-5451 (総合案内)
<https://www.haseko.co.jp/hc/>
 ●設立 / 昭和 21 年 8 月 22 日 ●従業員数 : 2,475 人 (2020 年 3 月 31 日現在)



【活用のポイント】

- 排水管通球試験
 - 建設資材管理
- 導入機種: AsReader ASR-R250G
 導入時期: 2017年11月



技術推進部門
 技術研究所 先端技術研究室

鈴木 哲矢 様

「都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献する。」を企業理念に、グループ一丸となってマンションを中心に様々な事業を行っている長谷工コーポレーション様。基軸となるマンション建設の現場でもIT技術を積極的に活用し、業務効率の改善に取り組んでおられます。今回、RFタグを使いたいいくつかの斬新な試みをスタートさせ、そのパートナーとして、弊社がシステム開発に協力。現場でタグを読み取るリーダーとして、AsReader GUN-Typeをご採用くださいました。

独自のRFID活用法で、建設現場にIT革命を呼び起こす！

排水管通球試験

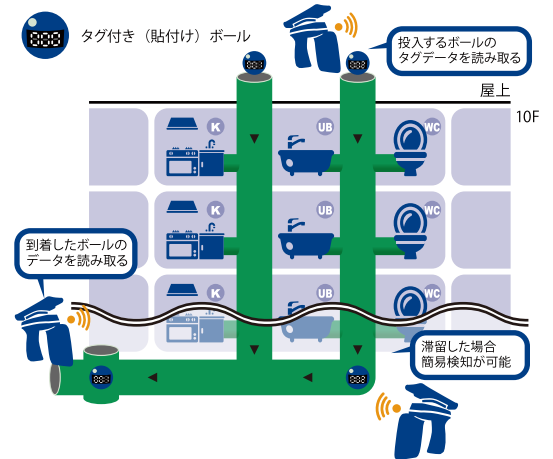
- マンション施工時の排水管通球試験において、従来は排水管ごとにボールを投入し、排水桝までたどり着く時間をストップウォッチを使って手作業で計測、記入していた。

ソリューション

- AsReaderを使ってボールに入ったRFタグのIDを読み取り、タイムスタンプを記録しながら屋上から排水管へ投入。ボールが排水桝へ到達するとボールのRFタグを読むことで、正確な時間が判る。

効果

- これまで、ボールを投入する人、回収する人、時間を計りペーパーに記入する人という三人体制で、一本ずつの配管を順にやっていたのが、複数のボールを使って一斉に行う事ができるようになり、三割以上の時間短縮につながった。データはクラウド管理なので記入ミスも起こらない。



建設部材の一元管理

- 工場から出荷された部材を積んだトラックが、いくつかの現場を回るうちに、万が一、降ろし忘れがあった場合、部材が届かない現場では作業が止まる上、さらに、どの過程でミスがあったのかをなかなか把握できないことがあった。

ソリューション

- 長谷工コーポレーション様と不二サッシ様共同で行っている実証実験では、AsReaderとRFタグを使い、工場での製造から、出荷、荷降ろし、施工完了など全ての工程をシリアル管理する。

効果

- 建設部材の生産・出荷・在庫の管理が可能となり、工事進捗の見える化が図られ、一元管理による業務効率化が可能となった。

【この導入事例は、2020年10月現在の情報に基づいています】

AsReader® とは？

iPhone/iPod touchに装着するだけで、スマートデバイスが持つ機能をそのまま活かせる強力なハンディターミナルです。



<https://asreader.jp> <https://www.asx.co.jp>



株式会社アスタリスク

大阪本社: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-6-16 新大阪大日ビル 201 Tel:050-5536-1185 Fax:06-6886-1114
 東京事業所: 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7 水天宮HSビル 2F Tel:050-5830-5393
 名古屋営業所: 〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel:050-5536-8731